

市議団速報

HP <http://www.jcp-niigata-shigidan.com> No. 282

2021年11月30日

日本共産党新潟市議会議員団

電話 025-226-3450

FAX 025-223-7748

Mail jimukyoku@jcp-niigata-shigidan.com

低所得者世帯等への 灯油購入費助成に関する要望



石油の高騰が続く中、党市議団は「低所得世帯等への灯油購入費助成に関する要望」を行いました。佐久間福祉部長が対応し、議員団は遅くとも12月には助成できるよう強く求めました。

灯油価格が大きく高騰し、市民生活に重大な影響を与えています。

暖房用の灯油は必需品であり灯油の値上がりは市民にとつて死活問題です。とりわけ収入の少ない高齢者、障がい者、ひとり親世帯、生活保護世帯に対する灯油購入費助成は不可欠になっています。



佐久間福祉部長に要望書を手渡す党市議団

要望は①高齢者、障がい者、ひとり親、生活保護世帯などに、一万元的の灯油購入代金の助成を早急に実施すること。②国・県に対し、要援護世帯をはじめ、障がい者、高齢者、児童施設への灯油購入代金助成をおこなうよう、要望すること。の二点です。

対応した佐久間福祉部長は、「検討をすすめている。国の経済対策をふまえてどうするか検討していく」と答えました。

一万元的の助成実施を

新潟市では、2008年に灯油価格が高騰した際、市は生活保護世帯、住民税非課税の高齢者世帯、障がい者、ひとり親世帯に対し、5000円の助成を実施しています。生活保護世帯では、当時より低い月額冬の加算額となっています。こうしたことをふまえ、左記の要望をおこないました。

渡辺有子議員が反対 討論 11月議会

11月臨時議会で提案された人事委員会勧告を踏まえた公務員の期末手当削減の提案に対して渡辺有子議員が反対討論を行いました。



民間にも地域経済に も影響

渡辺有子議員は、長引く新型コロナウイルスという非常事態のもと、市民の命と暮らしを守るために、頑張った保健・医療・福祉現場の職員にとどまらず、すべての職員の期待に背くものである。それは公務員準拠の民間職場にとどまらず、来年の春闘に影響を及ぼし、地域経済にも影響がでる。

公務員が労働基本権の制約措置を受けていることでの代償措置にふさわしくない勧告であり、市の提案だと指摘し、反対しました。

12月定例議会（12/2～22）の日程

12月	2日(木)	議会運営委員会	本会議
	8日(水)	議会運営委員会	一般質問
	9日(木)	一般質問	
	10日(金)	一般質問	
	13日(月)	一般質問	

12月	14日(火)	常任委員会	(議案審査)
	15日(水)	常任委員会	(議案審査)
	16日(木)	常任委員会	(請願陳情審査)
	17日(金)	常任委員会	(委員会採決)
	20日(月)	特別委員会	
	22日(水)	本会議	(12月議会最終日)

※質問予定者は、風間議員・飯塚議員・倉茂議員です。
質問日時と質問項目は、後日お知らせします。